



消防団たずね歩き

長田消防団第3分団の紹介



神戸市長田区は、北は高取山、南は長田港に面し、区域内を新湊川や苅藻川が流れています。また、独自の食文化も栄え、お好み焼き、焼肉、冷麺、そばめしなど有名です。さらに昨年は、新長田に鉄人28号のモニュメントが建てられるなど、全国的な知名度も上がっています。

このなかで、私たち第3分団の管轄区域は、大開線と新湊川に挟まれた地域です。この地域の特徴としては、市営住宅が多く建てられています。しかし、エレベーターホールに自転車が置かれていることがあり、消防活動の障害となるので、管理人と協力し、ポスターを貼ったりして、エレベーターホールに自転車を置かないよう注意をうながしています。

ほかにも、防災福祉コミュニティや他の分団と協力して防災指定校で防災訓練しています。6月の室内小学校での訓練では、4年生に消防団の役割を説明し、会陽、番町、重池の各地区防災福祉コミュニティや第2分団と協力して、消火器、水バケツリレー、タンカー搬送などをしました。また7月の丸山中学校での訓練では、さらに名倉地区防災福祉コミュニティと第1分団も加えて、生徒が教室から運動場へ避難する訓練をしました。

このように、私たち長田消防団第3分団は総員14名で、地域の方々と協力しながら、区民の安全・安心なくらしのために、防災意識の向上に努めています。

(長田消防団第3分団分団長 赤西一夫)



地域に根付いた消防団を目ざしています!

～地域住民の安全・安心を確保するために～



神戸市消防局
神戸市消防団

